

篠山市のホームページでも掲載しています。ぜひ、ご覧ください。(市のホームページ > 広報丹波篠山 > タウンピックアップ)



◀バレーボール部での活躍が評価された中馬くん(写真右)と畑代表



▼長年にわたる活動が評価された篠山少年少女合唱団の皆さん

平成18年度の青山賞が決定

篠山東中の中山くん、篠山少年少女合唱団

3月2日・3日に青山賞の表彰式が行われ、青山会の畑治男代表から賞状などが贈られました。この賞は、日ごろの研究活動や奉仕活動などで成果を挙げている小・中学生や高校生に贈られるもの。今年は、篠山東中学校3年生の中馬亮^{なかつま}さんと、篠山少年少女合唱団(丸山真^{まこと}団長)が選ばれました。同校の中馬くんは、バレーボール部でのエースアタッカーとしての活躍と、昨年12月に行われた「全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に兵庫県選抜選手として出場したことが評価。また、同合唱団は市内の小学生を対象に昭和50年に結成されて以来、合唱を通してのより広い仲間づくりと音楽性豊かな活動を展開したことや、音楽祭を開催し続けてきたことが評価されました。

「誰もが住みたいまち」をめざして 第4期「篠山市女性委員会」の提言

第4期「篠山市女性委員会」(森田きみ子委員長・13人)が2月28日、市役所を訪れ、酒井隆明市長に「提言・報告書」を提出しました。この「提言・報告書」は平成17年度からの2年間で、同委員会が「誰もが住みたいまち篠山市」を目標に行ってきた活動や研究をまとめたもの。提言には、「ひきこもりの窓口の設置」「避難場所の運営マニュアルの作成」「通学路の安全確保」「コミュニティバスの充実」などの内容が盛り込まれており、今後の市政運営に活かされていきます。



水を大切にしたい思い新たに 「みくまりダム」で定礎式

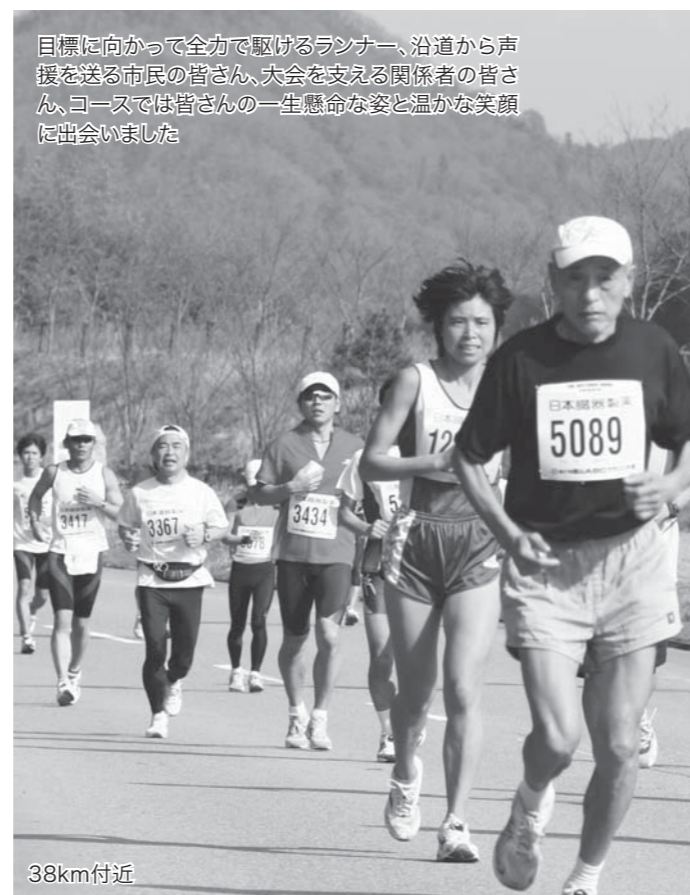
「みくまりダム」工事現場(三熊地区)で2月17日、定礎式が行われました。来賓や地元市民ら約200人の参加のもと、谷公一衆議院議員ら12人の来賓が定礎。その後、大芋小学校(尾崎佳一校長・50人)4・5・6年生の25人が名前や「水を大切にしよう」などの思いを書いたメモリアルストーンを定礎の周りに並べました(写真)。また、同校4年生の田口大喜くんが作文を朗読。「家族も、地域の人もみんなでダムを大切にしたい」と元気よく読み上げました。ダムは平成20年度完成予定。

感動のゴールを目指して篠山路を駆ける 第27回「篠山ABCマラソン大会」

早春の篠山路を駆ける第27回「篠山ABCマラソン大会」が3月4日、篠山城跡マラソンコースで行われました。今年の参加申込数は過去5年間で最高となった8,908人で、当日出走者数は7,526人。完走者数は5,218人で、69.3%の完走率でした。この日は晴天に恵まれましたが、20度近い温度で、マラソンとしては過酷な条件下での大会となりました。それでも、ランナーたちは沿道の声援を背に受けながら、感動のゴールを目指して元気に駆けていきました。各部門別1位および市内1位の皆さんと記録は次の通りです。(敬称略)

【登録男子】岡村豊明(大阪市)2:34:10 【登録女子】上谷聡子(神戸市)2:52:15 【未登録男子】佐藤雅昭(吹田市)2:35:10 【未登録女子】坂根充紀^{みちのり}栄(舞鶴市)3:01:37

【市内登録男子】畑幸作3:22:04 【市内登録女子】完走者なし 【市内未登録男子】和田謙一2:46:01 【市内未登録女子】福本かおり3:54:07



目標に向かって全力で駆けるランナー、沿道から声援を送る市民の皆さん、大会を支える関係者の皆さん、コースでは皆さんの一生懸命な姿と温かな笑顔に出会いました

38km付近



15km付近



25km付近



ゴール地点



スタート地点